

小湊新聞

38年1月10日

発行所
福島県塙町役場
編集課
庶務課
(毎月10日発行)

家中みんなで
火の元、に
注意しよう!

第 15 号

おもな記事

対談・町長に新年を聞く

今春は地方選挙

38年度成人者おめでと



十日 十日えびす
矢祭町祝賀式(町制施行一
月一日)

十一日 鏡開き、蔵開き
十三日 塙町青年、卓球大
会(中央集会所・午前九時か
ら)松平勇雄氏奇蹟の優勝杯
をかけて行われる)

十四日 しめかざりをとる
塙町議会臨時会役場会議室
教育問題を中心に開かれます
多数の傍聴を歓迎いたします
十五日 成人の日、成人
式(公民館・午前十時~正午)

十六日 やま入り
十七日 十用
二十日 二十日正月、大
寒
二十一日 常豊小学校給
食開始、移動広報室(木野反
分校午後二時~五時)
三十七年度臨時出納検査(二
十六日まで)二名の町監査委
員が四名の立会議員の立会い
で実施する。
二十五日 移動広報室
(丸ヶ草分校・午後二時~五
時)

三十日 「守屋酒造」
中央集会所(塙町商工会連合
大売出し招待によるもの)

二月一日 この日現在で
農業基本調査が行なわれます
近いに調査員が出向きます
から、よろしく協力下さい

今月の こよみ

明るさ増した目抜き通り 町の中心地塙のネオン灯65基は、このほ
ど一せいに取替えられた。新しいネオン灯はやわらかい、曲線のボールに赤と
緑の原色灯をすえたもので光量は充分。目抜き通りは一段と明るくなった。



古市 議長

新春を迎え、町民
のみなさまのご健康とご幸福を
心からお祈り申し上げます。
いま、地方行政は、国の高度
経済成長と、これに対応する国
の新しい施策や計画の推進によ
り、各種の難事業が次々と課題
となつており、力のある近代的
地方自治体としての転換を強く
要請されて参りました。

新春によせて

つぎまでも、予算
額は一億三千万円を
超え、町民各位のこ
理解によりまして、
教育、土木、産業経
済を中心として、さ
らに町民福祉向上の
ため、制約ある財政
を、制約ある財政
を、制約ある財政



近藤 町長

新年おめでと(ごい)ます
昨年は、キューバ問題等世界
の緊張のうちに、国内的には
生産性の向上とともに、経済界
の好調が続けられました。こ
に皆さまとともに輝かしい新春
を迎え大きな希望の年であるこ
とを願つてやみません。
願ひ、わが町も年々各般に
わたつて進歩し、町の諸施策に
つきましても、予算
額は一億三千万円を
超え、町民各位のこ
理解によりまして、
教育、土木、産業経
済を中心として、さ
らに町民福祉向上の
ため、制約ある財政
を、制約ある財政

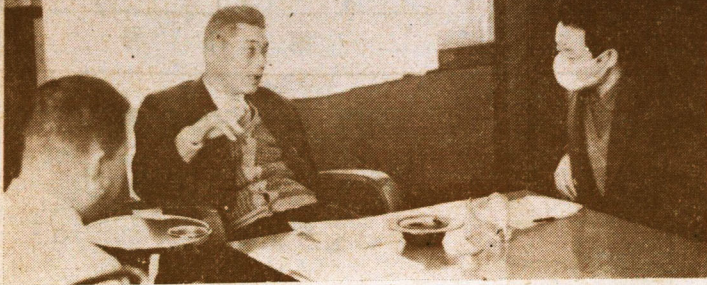
規模の中で着々と所期の成果を
納めておりますことは、誠にこ
同慶にたえませぬ。
三十七年度の主なる事業とし
ては、昨年六月に待望の公民館
の完成を初めとし、郡内共同の
衛生処理場の着工、国県道補装
都市計画道路中央線改修、塙、
常小校の給食施設、片貝小中増
築、折籠開拓道路、高城中学校
寄宿舎建築更に塙高等学校に工
業科の併設等新しい町造りが一
歩一歩進められております。
さて新年のわが塙町は、既定
の諸事業の拡大とその充実を期
すことはもとよりであります
この際心一新し、町議会とも
相はかり、広く、深く、更に思
いを新たにして町民福祉の向上
と町政の無限の発展に努めたい
と念じています。なにとぞ変わ
らぬご支援をたまりますこと
をお願い申し上げます。

このような時代の動きの中に
今年も更に、議会政治の発展を
通じ、地方自治確立のため情熱
を傾ける覚悟でございます。
さて、豊かな町づくりには、
次代の担い手を養成する「人づ
くり」が最も重要なことであり
今年も、町当局と一体となり、
教育に対し新しい角度から検討
を加え、制度的、質的向上を強
く推し進めたいと考えておりま
す。
今年もお一層のご声援を下
さるようお願い申し上げます。
年頭のご挨拶といたします。

町長に新年を聞く

町政あれこれ

◆ 聞き手 夕刊はなわ社 小貫正男氏



三十八年の新春によせ、町内温泉群の開発問題や、浜に直結する新産業道路大津港線の見直しなど、躍進町政のあれこれ話を合せてもらいました。

編集部

小貫 新年おめでとございます。

町長 おめでとございませう。早速ですが、きよ年は町自体の事業としてもいろいろ行ない、民間では米の三万俵突破、湯岐温泉にレジャー客が押し寄せるなど明るい発展の年だったと思えますが、年頭に当たって町長さんの抱負などお伺いしたいと思えます。まず町の大部分を占める農業の振興などから

一つ。今年はずいぶん豊作で、米の供出も大変良かったんですが、しかし、埴町自体の農家は、米をもつて生活するというのは、遅く遅くしてしまつて、いま問題の農業構造改善も、私は米に重点を置いて農家の所得を上げようという意欲はないのです。これはこの程度に止めておき、労力を幾分でも節減できるように土地基盤の整備を、農家自体が考えるなら応援してやる。

温泉開発は是非

小貫 農家も所得が増える、都会からはお客が押し寄せてくるで、町長さんが前から考えられていた温泉開発の見直しはどうなんですか。

町長 これは将来是非ともやらなければならぬ問題です。この町の発展には、商業を盛んにする、工場を誘致するといつても、立地条件から不向きで、温泉を開発し、ここにお客さんをお呼び、お金を使つて行つてもらわなければならない。

小貫 この道は、まず道路で、私は志保の湯一湯岐一干泥の一貫した道路をつくりたいと思つています。

町長 この道路の見直しはあります。三十八年度補助事業として、押立、志保の湯間に車が入る林道を通すので、一方干泥の方は、こし町でボーリングをすることになつていきます。

小貫 昨年、たばこ、養蚕、こんにやくとも良い成績で、農

家のふところば、ほんとうに暖かいんでしょうね。

町長 そうですが、農家の経営形態を調べてみると、米を六十俵出した、九十俵出したといつても、農協へ行つてみて使われる自分の金は三万五千円しかない。

小貫 金が入つてくると、あれもこれもと出る途が多くて、差し引かれる。しかし、これは必需品だから。いままで、そこまで届かなかつたことになる。

町長 農機具を買つたこれも、これもこれと出る途が多くて、差し引かれる。しかし、これは必需品だから。いままで、そこまで届かなかつたことになる。

小貫 農家も所得が増える、都会からはお客が押し寄せてくるで、町長さんが前から考えられていた温泉開発の見直しはどうなんですか。

町長 これは将来是非ともやらなければならぬ問題です。この町の発展には、商業を盛んにする、工場を誘致するといつても、立地条件から不向きで、温泉を開発し、ここにお客さんをお呼び、お金を使つて行つてもらわなければならない。

小貫 この道は、まず道路で、私は志保の湯一湯岐一干泥の一貫した道路をつくりたいと思つています。

町長 この道路の見直しはあります。三十八年度補助事業として、押立、志保の湯間に車が入る林道を通すので、一方干泥の方は、こし町でボーリングをすることになつていきます。

とにかく、観光は運けいのあるものにしなれば開発とはいえないと思つてます。

町長 ところで、この間は奥久慈観光の面々が視察にきたが、その時の話では、茨城交通に湯岐へのバス団体申し込みが三日ばかり続いたそうだが断つたそうです。バスが入らないからで、特に見明橋(川上)付近のカーブはお手あげということですよ。

小貫 バス利用の団体客は、きたたくもこれないわけですね。

町長 この間東京からきた大型バスの客は、仕方なく公民館にバスを頼んでハイヤーで上つた。一もう、こんな所へこない(と)(笑)

小貫 あの道路は県道でしょうが、悪路の上ないですね。

町長 県道なので、町としてはできないので、公共事業でやろうと思つています。このためには、板庭から改修し、担々たる道路にして……

小貫 設計は終わったという話を聞きましたが。

町長 約一千万円かかります。それと川上七十自から真直ぐにする工事が三千万円。これはいま、建設省へ陳情しています。

小貫 そうとうな道路工事になるわけですね。

町長 大した道路になります。川上地区からは、商店街の舗装をして欲しいといつてきています。これは、この面方をやつてからがよいと思つています。

小貫 この線が開通すれば、浜へ行く場合でも、水戸を廻る

は、川上の見明橋付近から湯岐まで簡易舗装をして欲しいといつてきています。

四月には開通 大津港線

小貫 これらと関連するので、津港線の改修状況はどんなになつていくのですか。

町長 これは、建設省、東白川郡から浜に通ずる主要道路をどれにするか検討しているんです。私は早いとこ、この線を自動車の通れる立派なものにしようと考えています。三十七年度事業として、百八十万円程度の費費もきまり、七百メートルを改修することになつています。

小貫 そうするとの路線は着々進行中ということですか。

町長 そうです。それで今年、二つばかり橋を架けなければなりません。これが終ると春四月ごろは開通できるわけですね。

小貫 バス開通はいつごろになるわけですか。

町長 完成後はすぐ通せませんが、このバスは、茨城側として国鉄バスを通したいと考えているのです。できるなら私も国鉄バスにしたいと思つています。国鉄となれば、駅前の舗装など整備ができますから。

小貫 しかし、どのバスを通すかは陸運局の許可もあるので容易ではありませんが、強く推し進めたい希望はもつています。

町長 この線が開通すれば、必要がなく、運賃も安いでしょう。

町長 磯原までは、二時間程度着いてしまいます。

小貫 鮮度の高い魚も食膳に上るといふことになりませう。

安易許さぬ財政

小貫 それから、ここは白河地方の工場団地の中に入っているのですが、立地条件から無理な点があるとは思いますが、今はどうでしょうか。

町長 工場誘致に必要なものは、電力と水で、特に電圧が低くてテレビが見られないようでは、工場誘致はおぼつかないと思つてます。

小貫 会津の電力を引くような対策も必要ですし、どうもここは土地も高いです。大工場では、せいぜい坪二千円程度にしか買わないでしょう。

町長 これらが解決すれば、私工業的なものの誘致は、やりたいと思つています。

小貫 またいろいろ伺いたいこともありますが、いずれしろいろいろな事業で今年の財政内容も相当大きくなるでしょうが同時に物価も上つて行くんで、躍進の年でもあるが、財政的には苦しい年であるということができませんか。

町長 そうです。財政の半分以上が国からの援助ですから、ある程度国の指示をまつて明るい町づくりをして行きたいと思つています。

小貫 では、このへんで。

この新聞は、皆さんの新聞です。家中でお読み下さい。読んだ後は纏つておきましょう。

今春は地方選挙です

農委選は 2月10日
県議選は 4月17日

- 自治省は、ことし四月に行なわれる地方選挙(国が直接執行する選挙以外の選挙)の期日を統一しました。これは、ことし三月一日から五月三十一日まで任期が満了する都道府県知事、同議員と、五大市長および同議員の選挙は四月十七日、市町村長および議員の選挙は四月三十日に、それぞれ統一して行なうこととしました。ただし、三月一日から同月三十一日まで任期が満了するものについては、その地方の実情によつて、二月中でも選挙ができるという特例を設けました。

監視しよう買収供応

私たちが今度の統一選挙に關係あるのは、四月中に任期が満了する県議会議員の選挙ですがこれは前に述べたように四月十七日に行なわれるわけです。

この選挙は、私たち県民の生活安定や所得の確保、福利増進教育の振興など憲法で保証されているすべての権利をまかせる一方、県政の発展を進めもらう身近かで大切な選挙だけに、今からこの意義をよく考え、候補者たちが今度の統一選挙に關係あるのは、四月中に任期が満了する県議会議員の選挙ですがこれは前に述べたように四月十七日に行なわれるわけです。

成人式

☆とき 一月十五日
午前十時〜十二時
☆ところ 高町公民館
☆該当者 昭和十七年四月二日から昭和十八年四月一日までに生れた人で、町内に住んでいる人(名簿次のとおり)

- ▽塙 永久保清子、鈴木ハルイ、篠田勝昭、鈴木紘子、佐藤英明、白石高子、佐藤キミ子、佐藤洋子、小野美代子、斎藤鈴江、益子東嗣男、藤田勝代、鈴木芳子、梅本富枝、遠藤正美、下重俊一、星弘子、菊池常子、金沢俊明、青砥久泰、古市康夫、近藤ミヨ、永山仁子、大繩トヨ子、遠藤春江、藤沢勝男、菅原信子、佐藤フシ子、斎藤三枝子

成人おめでと

- 佐藤昭恵、青木モト子、▽西河内 根本百人、青砥義一郎、小松ミチ子、根本八重子、▽東河内 藤田長太郎、松本ヨシ子、吉成三重子、鈴木八重、河野澄子、佐藤正利、佐川キヨ、大友ヨシ子、近藤ヨシエ、吉田はるえ、吉田巴、▽常世北野一生方輝雄、生方長次、塚田カ
- 鈴木愛子、青砥恵子、青川カツヨ、山内澄子、秋山幸子、茂木正男、松原洋子、下重美恵子、菊池方洋、久保正子、後藤キヨ子、本多朝子、大野利子、勝田利子、武川紀男、上妻武行、下重洋子、▽上波井 白坂ヒロ子、白坂百合子、下重幸江、堀越 佐藤久代、小松政利、星福美
- ツ子、藤田昌昭、生方政勝、生方チエ、佐藤キク、根本晴夫、近藤貞子、▽常世中野 荒川睦子、吉成次男、藤田一、荒川安弘、金川フクミ、青戸泰子、▽竹之内 下重喬子、下重ミチ子、▽板庭 本多則子、大山愛子、▽中塚 鈴木芳昭、星福美、▽田野作 星敏子
- ▽大蔵 笹島キミエ、▽田代 鈴木新平、鈴木フクエ、鈴木ミネ子、松本敏子、小林勝昭、赤上ユキ子、▽那倉 鈴木義康、江川三郎、佐藤充、岩田春枝、目下昇、▽片貝 矢吹義春、大森フ、藤田忠男、石黒カツ子、鴨志田ゆき、相良幸男、菊池康子、吉成光子、▽真名畑 鈴木文弥、松本頼子、鈴木キミ子、松本シナ(百五十七名)

補者の政見などをよく検討しておきたいものです。

また、いたすらに新聞紙などにスクランダルを出さないよう、明るい新鮮な公明選挙を行なうべきです。

次に、町の農業委員の選挙が二月十日に行なわれます。これは統一選挙とは關係がありませんが、①農業を営むに必要な耕地を一反歩以上耕作し、②一年を通じて六十日以上農耕に従事する。③二十才以上の方による一般選挙です。

この選挙の告示は二月三日で投票時間は、いままでの投票時間を二時間短かくし、午前七時から午後四時までとしました。

農業委員会の仕事は、農業生産力の発展、農業経営の合理化農民の地位の向上など、農業および農民の公正な利益を代表し農村の振興などについて計画を立てたりする重要な機関です。いすれにしても、悪質な事前運動などにまき込まれることなく自分に誇れるりつばな投票ができるよう、今から心掛けたいものです。(高町選挙管理委員会)

忘れず受けよう

種痘

★期日・場所きまる

国民年金の保険料は、いままで皆さんから「年金手帳」をお持ち願つて、収入印紙により納めていただきましたが、一月からこの制度が変わり、次のようになります。

国民年金保険料の納付手続きが変わります。

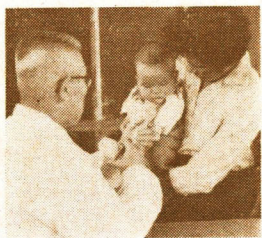
国民年金の保険料は、いままで皆さんから「年金手帳」をお持ち願つて、収入印紙により納めていただきましたが、一月からこの制度が変わり、次のようになります。

●手帳にかわつて、税金のように切符(正しくは国民年金保険料印紙代金納付書)を發行しますから、この切符により納付してください。

●このため手帳は、役場がまとめて保管しますから、区長さんが役場へ提出して下さい。

別記の切符が出ます。

切符を發行します。また滞納分については、



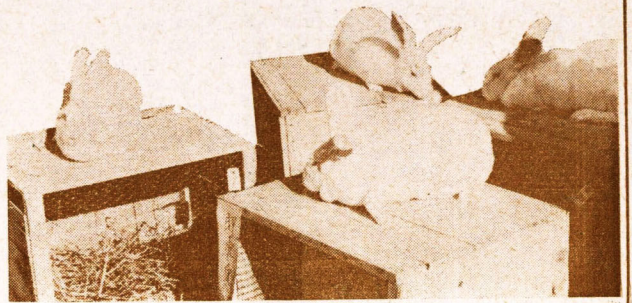
- 生後二ヶ月以上の子ども、ことしの四月小学校へ入学する子ども及び小学校を卒業する子ども種痘が行なわれます。
- ◇種痘(第一次)
 - 1月9日①木野反分校②片目小学校
 - 1月10日①西河内分校②常小
 - 1月11日①大蔵分校②那倉小
 - 1月14日①真名畑分校②植田分室
- ◇種痘検診(第一次分)
 - 1月16日①木野反分校②片目小学校
 - 1月17日①西河内分校②常小
 - 1月18日①大蔵分校②那倉小
- ◇種痘検診(第二次分)
 - 1月29日①高町公民館
 - 1月30日①伊香分校②台宿小
 - 1月31日①田代分校②川上分室
- ◇種痘検診(第二次分)
 - 1月31日①田代分校②川上分室
 - ①は午後1時30分から2時30分まで、②は午後3時から4時まで(をあらわします)
 - 種痘を受けて一週間に検査が行なわれます。

明るい一家



農事だより

日本酪農講習生募集
 中堅酪農家の養成を目的に次のとおり募集しています。
 1 場所 矢吹町日本酪農講習所
 2 講習期間 四月一日から一年
 3 申込み締切り 一月二十一日
 くわしくは産業課へ。



》ことしはおらが年《

おいらの仲間、町内で1,000羽を超えている。このうち、繁殖専門の仲間はずつと360羽である。最近輸出の声もありだいぶ増えた。おいらの主人公は200人。台宿、植田、上石井、東河内と川上に組合をつくっていることしはおいらの年、主人公は懸命だ。(共進会で写す)

客土で秋落ち防ごう

山の「赤土」が最高
 上渋井、板庭はこの冬実施

「中途から生育がぶり、みのりがよくない。したがって取量は上らない。稲のこんな現象は、その差こそあれ、久慈川沿線のほとんどの水田にみられます。このような水田を「秋落ち水田」といいます。

原因は、土の鉄分不足からくる根の障害「減取」ということですが、これを防ぐには、鉄分を多く含んでいる山の赤土をじゆうぶんに入れることです。

上渋井と板庭地区では、これらの水田に赤土を入れる客土(正しくは耕土培養事業)をこの冬の間、それぞれ十ヘクタール(十町歩)づつやることです。すでに始まりました。十アール(一反歩)の水田に、約十五トンの赤土を入れるわけですが、

この量は、小型トラックで約七台分というたいへんな量になります。現在、両部落とも、農道がせまいため土の運搬がなかなか容易でないようですが、今月中には終わらせよう、はりきっております。

客土をする、向う十年間ぐらいは八十三%ぐらいの増収が約束され、米の品質も、二毛作の作柄もよくなり、まさに一石二鳥の効果があります。水田の大小にかかわらず、山のよい赤土を入れて、増収をはかりましょう。

あすの農業

農業基本法ができて、もう満二年に手が届く。農業基本法とは、ひとりで農業を改善したり、国や県がただちに温かい手をさしのべてくれると、思っていた方もあることでしょう。

日本人であればこそなしとげたのでありましょう。だが、この発展は、農業以外の産業であり、それは近代的な機械を導入し、農業とは比較にならないほど生産費の安いものを、多量に生産しているため

培と飼育技術も向上してきて少しは人手も減ったが、生産基盤である経営面積がふえない。農地の集団化も進んでない。特に生産物の販売となると、体制が整っていないの、思うように売れない。

農業はあらゆる産業の基本
 (一)で、いちばん大切なことは、農業をこのままにしておいていいのかということ。農業以外の産業を盛んにして、工業製品を外国に売って、必要な農産物を買えばいいだろうという人もおられます。これは農業の重要性を知らない人で、とんでもない間違っていると思います。

2,555万円の売り上げ

葉たばこ収納終る

瑞町のたばこ収納は、去る十一月三十日から十二月十一日まで駅前の収納所で行なわれまし

た。ことしは、きよ年にくらべ、二割程度の単価引き上げもあつたので、総額で四百万円の売り上げ増がみられました。

この期間に収納した耕作者は二百八十九人で耕作面積は、三千四百六十一アールでした。収納結果次のとおり

もちろん、今の農業でを、早くつばなものをにし、若い方にも希望をもつて農業のあとつぎをしてもらい、お嫁さんも喜んで農家にきてもらえるようにしなければならぬことは、いうまでもありません。

日本人であればこそなしとげたのでありま

に、会社ももうかり、ここで働いている人の給料も多くなるといった工合です。

このように、農業は変わり方が小さいので、経費のかかつた割合にはもうからないのが現状でありま

一体農業はどうか
 では、農業についてみると新しい機械や農薬、そして裁

△反当収益(平均)
 七三、三三二円
 内訳しほり葉 七一、六八五円
 松川葉 七三、五八一円
 耕作ベスト・テン次のとおり
 松本金太郎(雨合)二四万一千円、荒川仁(同)鈴木源助(赤坂)近藤誠一(同)近藤忠三郎(同)青木政一(堀越)近藤勇(川上)鈴木利一(同)近藤三三雄(八幡)佐川信吉(東河内)以上全部しほり葉

★明けましておめでとうございませう今年もどうぞよろしく。
 編集部
 ★移動広報室は、今年もまた各地区で開きます。町政についての希望・ご意見をたくさん準備しておいで下さい。

編集あどがき

日本は、世界のどの国よりも、非常な勢いで生産も生活も向上していますが、これは

新らしい機械や農薬、そして裁

産業とはほど遠い経営がな

継続 (W)

△売り上げ総額
 二、五五五
 二七六
 二七九

△反当収益(平均)
 七三、三三二円
 内訳しほり葉 七一、六八五円
 松川葉 七三、五八一円
 耕作ベスト・テン次のとおり
 松本金太郎(雨合)二四万一千円、荒川仁(同)鈴木源助(赤坂)近藤誠一(同)近藤忠三郎(同)青木政一(堀越)近藤勇(川上)鈴木利一(同)近藤三三雄(八幡)佐川信吉(東河内)以上全部しほり葉

★明けましておめでとうございませう今年もどうぞよろしく。
 編集部
 ★移動広報室は、今年もまた各地区で開きます。町政についての希望・ご意見をたくさん準備しておいで下さい。